

# 民間で釧路移住の窓口を

移住者と呼び込み釧路に活力を。地元

異業種交流組織の草分け、「釧路あすなろクラブ」(福田紀幸会長)は13日、9月例会の中で、第4部会(高木俊一部会長)が道外からの移住希望者を釧路に誘致するための提案を報告した。函館で観光客や移住希望者に情報提供サービスを事業としている会社「北海道コンシェルジュ」の釧路版を民間で設立して受け入れ窓口とし、移住促進を図れないか、などといった提案を示した。今年設立50周年を迎え「発見、知見、想見、夢釧路」を年間テーマを掲げる同クラブでは、各部会が将来の釧路の姿を模索し、月例会で発表している。

(木村啓司)

同部会では釧路に活力を移住希望者に対すると経済効果をもたらす取組情報提供や、受け入れ態勢を整えていくかという着目した。今回の報告で、た点を検証している。は、釧路の場合はどのよう

コンシェルジュ ホテやサービスが多数ある場  
ルの接客責任者、受付係。合、行政の立場では顧客  
フランス語。北海道コン(観光客、移住希望者)  
シェルジュ(本社函館市、に対して最適な選択肢を  
寺西隆経社長)は観光客示すことができないた  
へのサービス提供、移住め、民間事業とすること  
・定住を促進するサービスで顧客ニーズに対応して  
ス提供などを主業務とする。同種の業者

## 道外者の受け入れ促進提案

釧路あすなろクラブ第4部会、月例会で発表

### 住宅情報やサービス提供が課題

#### 移住を予定している人に自慢できる釧路の良いところ

(釧路あすなろクラブ第4部会報告から)

- ▽夏は冷涼で快適
- ▽食べ物新鮮でおいしい
- ▽居住経費が首都圏などに比べ低額
- ▽道路事情がよい(道幅が広い、渋滞がない)
- ▽雪が少ない(札幌のような除雪の手間がない)
- ▽国立公園が2つある(釧路湿原、阿寒)
- ▽日照時間が東京、札幌より長い(年間合計)
- ▽温泉が近郊にたくさんある
- ▽ゴルフ場が至近
- ▽医療が整っている
- ▽人柄が温かい
- ▽空港が市街地に近い

#### 移住を予定している人が抱く疑問

(釧路あすなろクラブ第4部会報告から)

- ▼釧路市ってどんなところ？
- ▼冬の生活はどんな感じ？
- ▼生活する上での便利さは？
- ▼生活面で近隣住民との関わりは？
- ▼仕事を紹介してもらえる窓口は？
- ▼住宅、宅地の情報を教えてくれるところは？
- ▼転入後の補助制度は？

政がひっ迫し、少子高齢化が進む時代の地域振興策の一つと位置付けている。定住生活することによる消費行動、地域住民との交流によるにぎわい効果が、一過性の観光に比べて効果が大きいとも期待している。

移住の形態には①短期滞在型②長期滞在型③ほぼ定住型④往來型⑤研修型⑥Uターン型に大別されるという。釧路の夏の涼しさが気に入り、夏の間だけ期間限定で暮らす短期型移住者はずでに現れ始めている。ほかに週末だけ釧路組む民間事業が望ましい

などを楽しむ往來型、1次産業などを体験する研究型の移住者の掘り起しも見込むことができ、住宅情報やサービスをどう提供していくのかが地元の課題となる。

そこで同部会では「民間主導でつくる地域コンシェルジュが必要」と提案している。移住者が最も知りたいサービスや民間業者の情報の提供は、行政の立場で回答すると地域の反発を招くことから、ビジネスとして取り長による移住者への聞き取り取材、退職後に釧路へ移住した元NHK職員でくしろ橋南西ゆめこい倶楽部などで地域に根差している安藤朝興さん(65)の講演もあった。

(木村啓司)